

Smile

スマイル

料金別納

Smile便

ゆうメール

Vol. 36
2013.9.23

現場にとことんこだわる販促提案

株式会社 アドヴォネウスト



山梨の元気は
「快適な睡眠」から始まる



■特集 松山機業株式会社 様

- 社長あいさつ
- 社内あんなことこんなことあったとき
- たのはん。
- プラ7通信
- たとみ農園「農力つけてます」

- みどり探検隊
- 世の中を元気にするには
- NEXT LEADERS 感謝のお手紙
- コラム
- 占い
- ぶらり途中下車の旅

素人カメラマン秦の



ぶらり途中下車の旅

個人的には冬より夏が大好きです。
そんな夏も去ってしまい少し寂しい気持ちを持ちつつ、今回は「あの楽しかった夏を懐かしむ」写真を載せていきたいと思います。
カムバ〜ック ナツ!



名水百選の尾白川で川遊び。
スベリ台があったり、洞窟があったりと、プール以上に楽しめました。



太平洋じゃなくて日本海です。人が少なくて寂しい感じですが、遊びたい放題でした。
この辺は、海辺まで車で突入できます。

採れた野菜で作った娘の造形物。タイトルは?と聞いたら「おとうさん」という事でした。泣かせるな〜。



現場にとことんこだわる販促提案

Smile

編集・発行

株式会社 アドヴォネウスト

TEL 055-273-6141

FAX 055-273-6144 24時間受付中!!

■ 本社 〒409-3845
山梨県中央市流通団地3-4-5

■ 東京営業所 〒105-0022
東京都港区海岸一丁目2番20号
汐留ビルディング4F

TEL 03-5776-0313 FAX 03-5776-0314



人面ひまわり発見!!
自然にできたものなのか?
意図的に作られたものなのか?
真実は闇の中...



山梨の元気は「快適な睡眠」から始まる。

松山機業株式会社様 小林 清さん 正典さんインタビュー



秦 確かに人生で睡眠の締める部分大きいですね。良く寝れると起きている時も体の調子がいいし、気分良く仕事が出来ます。」

清 「逆にご苦労はありますか？」

秦 「季節指数が大きい(笑)」

清 「そうですね夏場は辛い時期ってことですね。(笑)」

秦 た布団を作れるのが私たちの強みでもあるんです。人生の1/3は寝てる訳ですから、その部分を快適に過ごして貰える布団を提供できるのはこの仕事のやり甲斐でもあり仕事の楽しさでもあります。」

清 「夏場は布団のリフォームが多いんですよ。言ってみれば羽毛布団の打ち直しですね。」

秦 「打ち直しなんて出来るんですね!!自分に合った布団を長く使えるってことですね。それってエコという面で見ても素晴らしいことだと思います。」

清 「じゃあ次は正典さんに聞いてもいいですか?」

正典 「会社の歴史の事はまだあんまり詳しく無いですよ。(笑)」

秦 「正典さんは4月から働きだして短期間ですが一番嬉しかったこと何ですか?」

正典 「それは・自分のエネルギーを発揮できる居場所が出来たことかもしれません。」

秦 「それに関連するかもしれませんが、初めて任された仕事が商品カタログの企画をすることだったんですが、それをやり遂げた事が嬉しかったですね。本当に毎日夢中でした。」

清 「確かに打ち合わせさせて頂いた時も色々と考えていらっやいましたよね。それに凄く楽しそうなのが印象的でした。」



秦 「本日はよろしくお願ひします!」

清・正典 「よろしくお願ひします」

秦 「松山機業様は現在羽毛・羊毛布団を中心に作られています、何年位前から布団と言いうものに関ってきたんですか?」

清 「昔は蠟燭屋で昭和2年から機(はた)に関ってきました。羽毛布団を製造し始めたのは昭和53年からですね。」

秦 「昔は蠟燭屋さんだったなんて驚きですね。」

清 「今の社名になったのは昭和31年から機↓『はた』と読むんです。この辺りで社名に『機』が付いている会社はほとんど昔は機(はた)に関する仕事をしていましたよ。」

秦 「そうですね。確かに富士吉田と言えば織物有名ですもんね。」

清 「生地を作っていたからそれを使って羽毛布団の製造を始めたんですか?」

清 「そういうわけではなく、前代の社長が次の事業の柱としてヨーロッパで羽毛の買い付けをしてきたから始まったんですよ。」

秦 「なるほど、そうですね。では、松山機業様の理念は何ですか?」

清 「その看板にも書いてありますが『販売店の繁栄と共に』ですね。これは先代から変わっていません。メーカーとして販売店様が元気でなければ私達は成り立ってゆきません。販売店様が繁栄する=エンドユーザー様が喜ばれる物を提供出来ているという事でもあります。自分達の利益だけに目を向けるのではなく、



秦 「正典さんが今後、松山機業さんで働いていく中でやっていきたい事は何かありますか?」

正典 「そうですね。入ったばかりということもあって、まずは楽しく仕事をしたいと思っています。先輩や今後、後輩ができていく中で仲間の人々も楽しく働いてくれて、その人達の家族も幸せになっていく。あとは地域の活性化を考えていきたいです。」

秦 「会社に入ってから、会社はこういう風にあるべきか?と考えた時にそこはブレたらだめかなと思っています。」

正典 「事業のビジョンとしては、エンドユーザー様が松山機業の布団がやっぱり日本で一番だよね!!って言ってくれるような製品を作っていききたいですね。」

秦 「まずは働く仲間の幸せがあつて、それによって心が豊かになっていくことで、地域の活性化にも繋がっていくという考え方ですね。」

清 「今日は長い時間本当にありがとうございます。」



目次

特集 松山機業株式会社様	2
社長あいさつ	4
松山機業株式会社様／目次	5
社内あんなことこんなことあったとき	6
たのはん。	7
プラ7通信	8
たとみ農園「農力つけてます」	9
みどり探検隊	10
世の中を元気にするには	12
NEXT LEADERS 感謝のお手紙	13
コラム	14
占い	15
編集後記	15
ぶらり途中下車の旅	16

酷暑だった夏が過ぎ、すっかりと秋の感じず。「秋の夜長」といいますが、秋分を境に日の入り後の時間の方が長くなっていきます。長い夜は、睡眠！睡眠といえば布団!! そんな訳で今回は、布団メーカー様を特集しました。でも夜長のお供にSmileも忘れずに。



For Your Good Sleeping Time
Made in Japan

心地よい眠りの幸せをお届けします。

松山機業株式会社

お客様に合ったおふとんを
一枚一枚お仕立ていたします。

- 住所 山梨県富士吉田市松山1-11-10
- TEL 0555-22-4155
- FAX 0555-22-4711



「荀子」に「先義而後利、先利而後義者辱」と義を先にして利を後にする者には栄えあり、利を先にして義を後にする者には辱あり」という言葉がある。

この中に出てくる「辱」という字。「デジタル大辞泉」によると、「体面を傷つけ、くじけた気持ちにさせる。はずかしのめ。はじ」と解説されている。これだけではイメージしにくい「恥辱



「侮辱、国辱」等の熟語を見るに相当なほどことが起こると感じられる。つまり、「利」というと利益、お金があるのは「利己」という自分のことしか考えていないというイメージだが、それによつて失うものは、お金どころではなく、人としてもっと大切ななにがまで失ってしまう、そういう感じだ。翻つて自分を見つめると身の引き締まる思いがする。明るく元気に精進ということだ。

井上雅博



こんにちは！古屋です。目に異物感があり、どうせマツゲだろうと目をこすったらヒゲみたいな剛毛が取れました！…きつと、マツゲだと思えます。

…はい、どうでもいいですね。ということで、アドヴォネクストで起こる業務以外の主にどうでもいい出来事を、三面記事的にご紹介させていただくコーナーです。お気軽にどうぞ。

このカレーは辛え！ そして米は硬え！

それは厳しすぎる残暑に必死で耐え抜いたある日の退社時のこと。
S木氏の口から唐突に言葉が漏れた。「…カレー食いてえな。」

古屋が、「ああ、そういえば最近カレー食ってないっすね。コ●イチでも行きますか？」そう返事をしかけた瞬間、S木氏は続けた。「よし、作ろう！会社で！」
当然、周囲は冗談として受け取る。…数秒後に「で、いつにする？」と、マジの目で日程を詰め始めるまでは、とりあえず、休日出勤を想定している日を予定し、その場は解散。

そして後日。
ある定休日の朝、休日出勤者が若干ダルそうに出社して挨拶を交わす中、朝イチから差し入れという名の食材と食器一式を両手に携え、その日はお休みであるはずのS木氏がめっちゃめっちゃいい笑顔で登場。なんかパツと見行商のおじさんのようなのだ。そしてその手にしている物はもちろんカレーグッズである。しかも、辛さに定評のあるグリーンカレーだ。甘口で喜んでるお子様なんぞが口にしたら、きつとドン引きかテンション上がりすぎて様子がおかしくなるに違いない。

せつかくのご厚意なので、ご馳走になることに。この時、おそらく休日出勤者たちは昼食代が浮いたことに心の中でガッツポーズを繰り返したところだろう。少なくともカレー好きの古屋は心の中で小躍りまでした。
さて、休日出勤者が仕事に励む中、食材の調達や調理はS木氏に完全にお任せだったが、十時の休憩の際、エマージェンシがなかった。

「ヤバイ！米炊く鍋が無い！しゃもじもない！あと砂糖も(笑)」
社内のあるところからそれらを見た気がした古屋。即座に反応し給湯室へ走って漁る。そして叫んだ。「…隊長！すべて確保しましたー！！あ、砂糖はスティックシユガーでもイイっすか？」

ネットで検索されるのはお得

自分の携帯をガラケーからスマホに変えて既に四ヶ月以上経ちますが、未だに意味不明な事が沢山です。唯一ガラケーより良いと感じられるのはインターネットが見やすいこと。そんなアナログ人間になり下がろうとしています。今回は個人的なインターネットに対する考えを書いてみようかと思えます。専門ではないので間違っていることが沢山あっても許してください。それでは今回も、たのはんのお時間の始まりです。

皆さんはインターネット検索をする時に、ただ何となく検索しますか？違いますよね。知りたい情報を検索欄に入れて検索すると思えます。よく考えるとそれって既に目的が決まっているってことなんです。そうなんです、インターネットは見込み客の宝庫なんです。でもホームページがあるだけでも売上に繋がる訳ではないです。ホームページは数多と存在しています。その中で見つけてもらって、なおかつ売上に繋げるまではかなりの高い壁があるように思えます。ただホームページをみていると同じようなページが多くと販売内容が役立つようなページが多くなります。まずはホームページで検索されるためにはターゲットを明確にして狭く設定すれば検索される割合も多くなると思えます。例えば「東京デイズニールランド」で検索するともちろんオフィシャルなページが検索の先頭に来るとは、これを「東京デイズニールランド 初心者」で検索するとオフィシャルではないページが先頭に表示されます。少しターゲットを絞るだけで検索に引っ掛かる可能性が高くなり、

「オツケー！いやあ助かった。一応百均でレンジ用の炊飯パック買って来たんだけど、それだけだと米の量が心もとないしね。」
そんなこんなで様々なトラブルを乗り越え、血と汗と涙を犠牲に米とカレーが仕上がった。美味そうだし、いよいよ盛り付け。わいわい盛り付けながら、心配そうな話が始める。

D橋氏「…わたし、ココナッツダメなんですけど。」

S木氏「大丈夫。お前はやれば出来る子だ。食べ。」

I藤氏「…あのう、お米硬いんですけど。」

古屋「会社のレンジが炊飯パックの取扱から逸脱した40Wだったから、だいたい炊いた。シャバシャバのカレーにきつと合う！」

F川氏「…あ、量は少しで良いんですけど。」

S木氏「そんなことじゃ大きくならないぞ。たくさん食べな。」

古屋「そうだそうだ！昔の偉い人が言ってたぞ！「カレーは飲み物」って。」

…心配事は見事なまでに年長者たちにもみ消された。そして米もカレーも豪快に盛り付け完了！いざ美食！

全員「いただきます！うまーい！…あ、辛い！！」
…結局、おかわりをしたりしなかつたり、残したのを気合でフオローしたりで、たくさんおいしくいただいたが、けつこうな量が余ったので、S木氏が持ち帰ることに。奥さん「会社で作ったカレー持って帰るから夕食の支度はしなくていいよ」と電話している姿を見かけたが、奥さんに優しく見せている場面だったのか、尻に敷かれて夕食を献上している場面だったのかは未婚者の自分にはよくわからない。だが、休日にわざわざ遊びがてら手のかかる差し入れをしてくださるくらいだから、きつと前者だろう。間違いない。またの機会をお待ちしています。

教訓・有言実行

楽しいことのためならば、一度宣言したことは、休日の半分を会社で過ごすことになっても実行するのだ！帰つた奥さんに怒られなかったか心配だが、ぜひとも見習いたいものである。

さらに閲覧する人はより可能性のある見込み客ということになります。また閲覧した人によるどんな行動を起こして欲しいのか？例えば商品を買って欲しいのか。問い合わせを欲しいのか。来場して欲しいのかを明確にするものによって変わってきます。単価の高い商品になればなるほどホームページから顧客情報を得て、個に合わせた情報提供が必要になってくるのではないのでしょうか。

つまりホームページはチラシやDMなどの紙媒体と同じで

- ・ 誰に見てもらいたいのか
 - ・ そのようにしてページにきてもらうか
 - ・ どういうことを伝えたいか
 - ・ どんな行動を起こしてもらいたいのか
- を明確にすると見ている人により響くページになるのではないのでしょうか。

ホームページでの情報発信をしている所は物凄く数があります。インパクトがあるページも多くあります。見た目だけでなく内容のあるページ、見られるように工夫されているページはそんなにないのではないかと思います。作り手側の価値を押し付けるページではなく、見る側にしっかりと情報提供するページになっていくのが大事なのではないのでしょうか。

ポイント

ターゲットが広すぎると情報をしっかりと伝えられないから、細かく絞る所から初めて見よう。



たとみ農園 「農カつけてます」



今年の夏は、暑いですね。(毎年言ってる気がしますが。)
 お田植えしてから早いもので、80日が経ちました。暑さのせいか成長が少し早い気がします。この時期また、あいつがやって来ました。ハマキムシです。昨年より被害が少なかったのよかったです。去年の実績を踏まえて肥料の量・お田植え時期を変えたのが良かったようです。ハマキムシの処理は、熊手を使って行います。虫が巻きついて絡まった葉っぱや葉っぱの中の虫を落としていきます。結構やかいです。たとみ農園の稲は、出穂時期8/20現在です。すくすくと成長中です。



ひまわり見てきました!!
 明野のサンフラワーフェス2013に行ってきました。夏と言ったら、ひまわりですよ。2度行ってしまいました。何故かと言ったら、メインのひまわり畑に何やらハートマークがありました。しかし、最初に行ったときは、咲いておらずこれは、又行くしかないと言われ、サンフラワーフェスのホームページを確認しながら再度行ってまいりました。外側は黄色いひまわりで中心のハートは赤っぽいひまわりでした。ハートだけに赤か?黄色以外のひまわりの花をはじめてみました。
 甘いもの好きの自分は、最初行った時は、ハチミツのソフトクリームで2回目は、ひまわりのソフトクリームを食べました。

プラフ通信

2013年9月23日発行
 チームプラス7℃
 Vol.29

甲府駅前清掃 (2013年9月1日開催)

「日曜は、台風直撃コースだね。」と、8/30の夜誰かがポロリと一言。うまいこと五七五で整えた上での発言かどうかは気になりましたが、駅前清掃の中止が頭をよぎりました。そう、台風7号(だったかな)が日本列島縦断しそうな勢いでグイグイ山梨に迫って来ていました。ですがそこは、雨が降ろうか風が吹こうか槍が降り注ごうか(!?)開催することで有名な山梨掃除に学ぶ会様主催の甲府駅前街頭清掃。早く切り上げることはあっても、きっと開催自体はするだろうと思い直しました。
 そんなわけで当日恐るおそる集合場所に行ってみると、天候も回復したせいか気合の入ったたくさんの参加者の皆さんがすでにそれぞれほうきをシャカシャカしてるではありませんか。開始時間になるころには集合場所はすっかり人だらけ。なぜか乗り遅れた感でいっぱいでしたが、十数人規模だった頃を思えばとても素晴らしいことです。なんとなく、未熟児で生まれたわが子が100kg超の力士に育った心境です。子どもはいませんが…
 帰宅後の二度寝中に夢では力士がさらに総合格闘家に転身してました。きっと清掃の規模もさらにパワーアップすることでしょう!…よくわかりませんが、今回も清掃の様子をどうぞ。



みんな良い笑顔でハイソーじ!



Dプロジェクト しゅーへいさん



フェイシャルエステ 初体験

Episode 1

日頃のお仕事の疲れを癒してもらおうと思い、フェイシャルエステにお誘い!! 土橋さんエステ初体験でした★写真がないのが残念……。



眉毛もキレイに整えて貰いました!!

家では出来ない様な事を体験できたり、新しい事を知れたり、とても楽しかったです。また、肌色も明るくなり、肌質もよくなったりと嬉しい感じです。

私の知らない ワタシ

Episode 2

自分じゃ気づいてない素敵な部分・魅力ってけっこうありますよね? 土橋さんにもいっぱいありましたヨ!!



体も心も温かくて柔らかい、安心できる女性です。

UFOキャッチャーの達人! おやつありがとう!



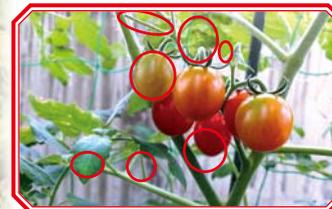
聖母マリアのように心が広く、優しく、一緒にいて楽しいそんな土橋さんです(^v^)

絶対に弱音を吐かない土橋さん。家庭を持つようになって、この強さでどんな困難もきっと乗り越えて行くことでしょう。



みどり探検隊

ネクネク間違い探しSP (間違いを9つ探してね)



前回の答え

メンバー集合!
9月から今期がスタート! ということで今回は、メンバー全員での集合写真を撮ってみました。
現在進行中のラジオ体操やグリーンカーテンはもちろんのこと、その他にも色々な事を一致団結して行ってきたメンバーです。
普通の集合写真じゃつまらないので、ネクネクっぽく遊び心のある集合写真にしてみました。
これからもメンバー一同よろしくお願ひします。



今回はスーパー豪華版!
ハイ。というわけで(どいういうわけ?)今回はネクネク豪華版としまして見開きでドドンと入れちゃいました!
さらにさらに〜間違い探しはナント●つも間違いがあるんです!(隠す必要全くないですが:))
忘れた頃にやってきた3ヶ月ぶりくらいの『レディーへノミチ』も左ページでじっくりお楽しみ下さい。
プラ7のページを楽しみにされてたみなさんには申し訳ないですが、こっちは楽しいと思いますよ?



感謝のお手紙

こんにちはは素です。今回私が感謝してやまないのは、山梨県で40℃オーバーを記録したこの夏、外を飛び回る私にひと時の癒しと冷たさを与えてくれた水筒です。

この夏は大活躍でした。朝、氷を沢山入れて並々と麦茶やスポーツドリンクなどを入れて一緒に出社。営業に出る時も欠かさず持ち歩くものの、お客様の所に行くときは推定45℃位の暑い車内に放置。それでも冷たいままの状態を保ち続けてくれます。今までは、お茶を買って車内に置いて1件お客様の所に行って帰ってくると、冷たいはずのお茶が、ホットのお茶に早変わり。それが



水筒に感謝

当たり前でした。暑い日には昼過ぎに既に飲み干し、午後に新たに飲料を補充します。そんな時でも中の氷は健在です。「お前はなんて素晴らしいヤツなんだ。」なんて思いました。猛暑日が続いた夏の営業を乗り切れたのはこの水筒の力が少なからずあった気がします。

秋が近づくにつれて出番が徐々に減っていき、冬には完全に家の棚の中で忘れられてしまう悲しい運命の水筒ですが、夏の瞬間の輝きは素晴らしい物があります。宮沢賢治の詩の「雨にも負けず 風にも負けず 雪にも夏の暑さにも負けぬ 丈夫なからだをもち 慾はなく 決して



して怒らず いつも静かに笑っている・・・」この出だしの文章がこの水筒に当てはまるような気がしてなりません(笑)。この smile が発行する頃はすでに9月の下旬ですが、その頃はもう棚の中で次の夏を待ちながら静かに笑っているかもしれません。

これを書いている8/13は一昨日が40℃オーバー、昨日が39℃という酷暑日の真っ只中です。今日はいったい何℃まで気温が上昇するのやら。でも大丈夫!! 今日水筒には大量の氷と麦茶を仕込んできましたから。今日水筒と共に外回りに行ってきます。

世の中を元気にするには

「しょうもない事にも真剣になってみる」



- ① オサゲをしているコは何人?
- ② バナナの皮は合計何個?
- ③ ヒゲがはえているコは何人?
- ④ 寝ているコは何人?
- ⑤ ホクコのあるコは何人?
- ⑥ ぼっちゃりなコは何人?

褒められて伸びるあなたのための

ホメゴロシ占い

人生バラ色!
ツキがあなたに味方する!
無敵だ!

ホメゴロシ師

1月 生まれ
あなたの魅力が爆発し、華やかなムードに。皆があなたの虜になっちゃうよ。
👍ラッキーアクション:深呼吸

2月 生まれ
感受性がMAXに。休憩時間のおしゃべりから、いい企画が浮かぶよ。いい感じ!
👍ラッキーアクション:整理整頓

3月 生まれ
うれしい偶然がたくさん起きて「夢」への道すがら見えてくよ。ためらわず、進んじゃおう。ラッキー!
👍ラッキーアクション:枕カバーを変える

4月 生まれ
すべてが自分中心にまわっているのかと思えるほど絶好調。キラキラオーラ増幅中!
👍ラッキーアクション:塩をひとつまみまく

5月 生まれ
評価アップで、やってみたかった仕事に携わるよ。チャンス到来!
👍ラッキーアクション:コットンのソックスを履く

6月 生まれ
周囲が思惑どおりに動いてくれそう。自然な流れの中で思い通りに状況が変わっていくよ。楽勝だね!
👍ラッキーアクション:卵料理を食べる

7月 生まれ
欲張って思いきり理想を追いかけよう!思い描いていた結末がゼッタイ来るよ。
👍ラッキーアクション:書店に行く

8月 生まれ
素晴らしいヒラメキあり。直感に従って行動しよう!夢のような時間が待ってるよ。
👍ラッキーアクション:小指の付け根を握る

9月 生まれ
友達からおいしい話が舞い込みそう。想像以上に良いことがあるよ。楽しいね～。
👍ラッキーアクション:駅周辺に行く

10月 生まれ
手掛けている仕事が100点満点で達成できるよ。何でも楽しむのが成功のカギね!
👍ラッキーアクション:革ベルトをする

11月 生まれ
あなたの魅力に皆が虜に! 遠慮せず、思うがままに行動しよう。幸せ過ぎてコワイ。
👍ラッキーアクション:写真を撮る

12月 生まれ
レベルアップした自分を実感。無理かも?って事が意外なほどあっさりクリアできちゃうよ。
👍ラッキーアクション:消しゴムを替える

ステキ♡

良いね～

ヨッ!

コラム

ココロ・エッセイ「相手本位?自分本位?」

今日はとりたてて予定もなかったので、いつもの週末の日課をこなしていたら、髪が伸びていたことを思い出し、いつもの床屋で、いつも切ってくれるおばちゃんにご近所話に花を咲かせたりして、1時間くらいゆったりとした時間を過ごしました。

理髪台にもたれて考えたのですが、他人との時間を過ごす時は、不思議と相手本位の時間を優先してしまうように思います。でも、自分がそうしたいと思っているので、自分本位の時間を過ごしているとも言えるのかなあ。

相手本位と自分本位。あなたのコミュニケーションパターンは、どちらでしょう。私の場合、同時に進行するような気がしています。

人は一般的に聞くことよりも、話すことの方が好きなものです。

わたしが心がけていることは、その人が話したいたろうなあと思ってることを、それにできるだけ合う質問をするようにして、相手に話してもらおうようにしています。

特に年配の方と話すのは、こちらにもたくさんの生きるための知恵をもらえるので、特に集中して、話のネタを振るようにしています。そうすれば学べることもたくさんあるし、時には継承して行かねばならない話も聞けます。

床屋のおばちゃんとの会話も、普段、寝に帰るだけの自宅ではありませんが、住んでいる地域のことを知る上で貴重な情報源となっています。



文:大間 久



編集後記

長年続いているsmileが次号からパワーアップの噂が...ひよっとしたらこの号で書き納めの記事もあるかもしれません。次号も元気でおいしくしましょう♪ (秦哲)

農家の3厄日の意味「季節の移り変わりの目安となる「季節点」のひとつ。台風が来て天気が荒れやすいと言われていたようです。」 (村松紀)

遂にリリースのモ●ハン4。日々物騒な言葉や叫びながらストレス解消します。(古屋 丞)

今回はなかなか筆が進まず、やや苦戦しました。魔法使いになりたい。(矢澤 健)

コラムを書かせてもらった大間です。電話で「おつま」さんと間違えられますが、お馬パカバカじゃないのでヨロシクです。(大間 久)